

国民民主 こくみんみんしゅ Press

KOKUMIN MINSHU PRESS

号外

国民民主党 国民民主プレス 編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1
電話:03-3595-9988 (代表) メール:press@dtpf.or.jp URL:https://www.dtpf.or.jp

2020年4月28日

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

【国会事務所】
〒100-8981
東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第1議員会館 406号室
TEL: 03-3508-7231
FAX: 03-3508-3231

【日立事務所】
〒317-0071
茨城県日立市鹿島町 1-11-13
TEL: 0294-21-5522
FAX: 0294-21-3014

公式サイト

<https://asanosatoshi.com/>



facebook



衆議院本会議にて代表質問 (2020.4.3)



共同会派 新型コロナウイルス対策合同会議で
中小企業支援の必要性を訴える (2020.4.1)

衆議院議員
あさの

浅野さとし

～ 最近の活動をご紹介します ～

新型肺炎 地域経済と国民の暮らしを守る

現在、国会では令和2年度補正予算案が審議されています。政府案には国民1人あたり10万円を給付する特別定額給付が含まれていますが、これは我々国民民主党がかねてより主張してきたものであり、今回の政府の判断は遅すぎると言わざるを得ません。同時に我々は、経済の低迷で家賃の支払いが難しくなった借主を支援するために家賃支払いを猶予する「家賃・住宅ローン支払い猶予法案」を提出しています。

新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けておられる方々を一刻も早く支援できるよう、引き続き、全力で取組んでまいります。

①特別定額給付金(10万円)の概要

金額	国民1人あたり10万円(非課税)
給付時期	5月中(自治体によって差異あり)
対象者	所得制限なく全国民対象 (4/27時点で住民登録のある方)
手続き	郵送もしくはインターネット (マイナンバーカードが必要)
その他	世帯主の口座に世帯人数分が振込

※総務省HP「特別定額給付金」をもとに浅野事務所で作成

②家賃支払い猶予法案を提出

【国民民主党が提案する支援策のイメージ】



0403

2020年4月3日

新型コロナウイルスに対応する医療体制の整備

本会議において代表質問に臨みました

【これまでの経緯と課題意識】

- ・政府は3月28日、※トリアージを実施することを決定。
- ・しかし、東京都が都内の医療病床のひっ迫を訴えたがトリアージは開始されていない。
- ・早急な実施のための病床確保に向けた政府の支援が必要。

※トリアージ：軽症者は自宅療養とし重症者に優先的に医療を提供する指針



浅野議員

感染者の負担軽減のみならず状況の緊急性や深刻さに鑑み、軽症者病床の円滑な確保のため、トリアージの促進に加え、財政支援を行うべき。

自治体や医療関係機関など関係者と連携しつつ、財政的支援も検討をしていく。



加藤厚生労働大臣

政府は「軽症者は自宅やホテルで療養とする」基準通達を自治体に通知

0417

2020年4月17日

マスク製造装置における国内生産能力の強化策

経済産業委員会において質疑に臨みました

【これまでの経緯と課題意識】

- ・世界的な需要の増加でマスク製造装置の価格が2億程度のものもあるほど高騰している。
- ・マスク生産設備導入の補助上限額は原則3千万円に留まっていた。
- ・マスク需要は依然として高く、特に医療分野では一刻を争う状況にある。



浅野議員

設備価格の高騰を鑑みると上限額が3千万円では不十分。海外設備の納入遅延などのリスクに備え、上限額には融通性を持たせるべきだ。

通常の設定については原則3千万円を上限額としているが、人手を要しない等、高性能な設備については、上限額を2億円に引き上げることとし、柔軟に対応する。



梶山経済産業大臣

政府から「補助上限額を2億円に引き上げる」方針を引き出す

第201回国会における役割

所属委員会

- ▶ 経済産業委員会
- ▶ 議院運営委員会
- ▶ 党内での所属調査会
- ▶ エネルギー調査会（事務局次長）
- ▶ 原子力問題調査特別委員会
- ▶ 税制調査会（事務局次長）

浅野さとし 略歴

- ▶ 1982年9月生まれ（37歳）、衆議院議員（1期）
- （株）日立製作所日立研究所研究員
- 日立労組研究所支部執行委員
- 大島章宏 前衆議院議員秘書

